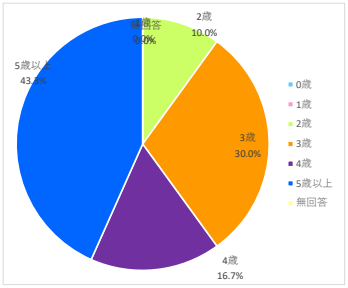
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

事業所名　アートチャイルドケアSEDスクール岡山豊成

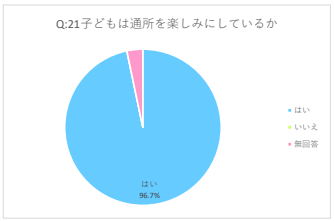
保護者等数（児童数）	60	回収数	30	割合	50.0%

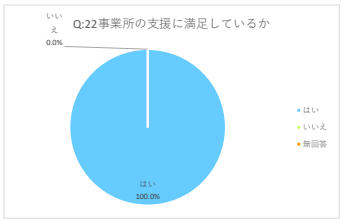
年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	3	10.0%
3歳	9	30.0%
4歳	5	16.7%
5歳以上	13	43.3%
無回答	0	0.0%
合計	30	

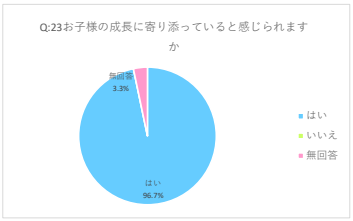


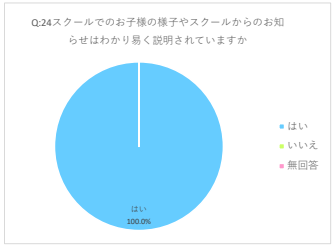
		チェック項目	割合 はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・いつも綺麗でしっかり安全に整備されている ・三人がセッションする場合、机上活動の場所をもう少し工夫して欲しい。 一人が個別のリスの部屋、残り二人が広い部屋で間を取り机を設置すると、二人分の保護者がリスの部屋の方の隅に固まる。 保護者が一人ずつならまだ良いが、兄弟や祖父母が一緒だとかなり密集するのでコロナなどの感染リスクが高まりとても気になっていた。 ・子供がケガしないためなど気をつけて行っていただきたく思います ・下のお子さんを連れている保護者も少なくないと思います。トイレに子どもを座らせることのできるチャイルドシートやおむつ交換台があれば、大変助かります。ご検討ください。 ・新規の事業所の開設など仕方ない面もありますが、先生の入れ替わりがあると子どもが関係性を築きにくいので、少し心配な部分はありました。	・机上活動時は、「りすの部屋」に加えて「うさぎの部屋」を積極的に活用して参ります。 ・観察室の環境設定として、保護者用椅子の数を減らし、できるだけ広々と見ていただけるよう改善します。 ・おむつ交換時には、簡易ベッドの貸出もございますので、お気軽にお声がけください。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	83.3%	13.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・仕方がないとは思うが、先生によってセッションの充実度がかなり異なる気がする。 上手な先生だと遊びの中でちゃんと発語を促したり目的を持たれていて、最近のセッションの様子も見返してから取り組まれているのが分かるが、そうでない先生は遊ぶこと自体が目的だったり前回の事が反映されてないように感じる。 ・絵本を読むときに、読むのに必死になり、子供の様子を伺えていないスタッフに違和感を感じた。そして、そのあとも感想も聞くこともなかった。（乳幼児用の絵本で文字数の少ない絵本で子供の感情を伺うのはどうだろうか） ・初めての子育てでいろいろアドバイスありがとうございます ・子どもの特性に応じて、個別だけでなく集団のときでも視覚支援をお願いしたい。 ・固定化しないよう気をつけてくれていると思いますが、以前した課題に対して成長部分を言ってくださる先生もいたのでよく見てくださるなと安心しています。	・社内研修を活用し、職員それぞれがスキルアップできるよう努めます。 ・カンファレンスでは、次回に繋げる内容をより具体的に伝えることで、継続して力を伸ばせるよう工夫します。 ・使う教材・教具については、その意図や使い方、評価等を明確に説明させていただきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	90.0%	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	90.0%	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	90.0%	6.7%	0.0%	3.3%	0.0%		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	46.7%	13.3%	10.0%	30.0%	0.0%		
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・計画書に基づいたプログラムの提供をされていると思うが、フィードバックとフォローアップや家庭でのアプローチについて、説明や提案ができるスタッフと説明や提案が乏しいスタッフがいらっしゃる。 ・初めての子育てだからいろいろアドバイスありがとうございます	・保護者様からのご質問等について、その場で回答できない場合には、職員間で検討し次回利用時に必ずフィードバックできるよう努めます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	12	保護者に対して家族支援が行われているか	80.0%	16.7%	0.0%	3.3%	0.0%		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	86.7%	10.0%	0.0%	3.3%	0.0%		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80.0%	16.7%	3.3%	0.0%	0.0%		
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17	定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信され	93.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%		
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	96.7%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%		
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、	50.0%	13.3%	3.3%	33.3%	0.0%		
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30.0%	16.7%	6.7%	46.7%	0.0%		

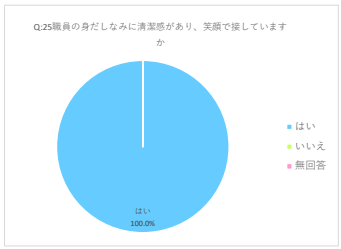
		チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ	無回答		
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	96.7%	0.0%	3.3%	・毎回楽しみに通えており、成長を感じる ・子供がとても楽しく通えている。 親子共々感謝しています。 どの先生もいつも一生懸命に指導してくれる。 ・いつも、お世話になっております。優しく、丁寧に、子供の発達の状況にら応じて的確な指導に助けられてまず、特に年長になり成長を感じられます。ありがとうございます。 親にも寄り添っていただき、先生方の優しさには感謝しかありません、あと少しですが、よろしくお願いします。 ・セッション時間をもう少し長くして欲しいです。 ・子供は遊び場という感覚で楽しんでいて喜んでいる。 保護者としてはさらなる療育【いまの困りごとの解決や将来の自立と社会参加を目指す支援】を期待している。 ・時に子どもへの言葉かけがキツイかな？と感じることがある。うちの子は気にしてなく大丈夫そうですが、それで嫌だと感じているという話を聞いたことがある。 ・小学校入学などアドバイスや、支援学校など教えてもらってありがとうございます ・行くと楽しめていますが、最近行き渋りが療育に限らず保育園でも出てきています。	・お子様への声掛けについては、個々の注意はもちろんですが、職員間でも注意し合い、お子様により良いご対応が行えるよう気をつけたいと思います。
	22	事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	23	お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	96.7%	0.0%	3.3%		
	24	スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25	職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26	家庭とスクールの信頼関係はありますか	96.7%	0.0%	3.3%		
	27	けがのとき、明確な説明が受けられていますか（けががない場合は、はいor未回答可）	50.0%	0.0%	50.0%		

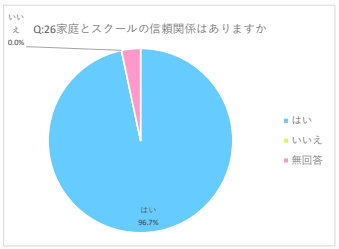


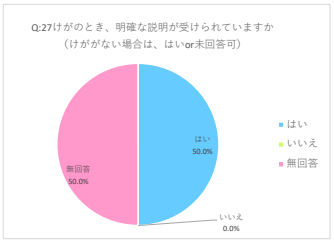












*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。